

しなやかに働く

株式会社ワイズスタッフ
田澤由利さん



生駒市テレワーク&インキュベーションセンター「イコマド」で

大学を卒業し、大手企業で働いていましたが、結婚後、夫が転勤族だったので、仕事を辞めざるを得なくなりました。仕事はしたかったので、場所を選ばず続けられるフリーライターとして活動を始めました。

1997年頃、インターネットが普及し始めた、「在宅ワーク」という言葉がうまれました。私が北海道北見市という「地方」で仕事をしていることが話題になりました。同じように仕事を辞めざるを得なかつた女性から相談を受けるようになりました。「毎日会社に通えないから退職する」とならないように、時間や場所を有効に活用し、柔軟に働き続けられる方法がテレワークでした。

—テレワークといふ働き方

テレワークといふても、通常のオフィスで働くのと変わりはありません。普通は職場にある机や書類、電話が「インターネット」を通じて会議を開催されています。

働き方の改善は「働き続けたい」と思っている女性だけの問題ではありません。例えば通勤時間が長い男性の働き方が変われば、家庭や趣味、地域での時間も増えて生活も変わります。どこででも仕事ができる環境がますます広がれば、県外への通勤が多い奈良県民の働き方も変わるかもしれません。また、介護や育児で優秀な人材が辞めなくともよくなれば、企業にもメリットがあります。誰もが働きやすい社会になるよう、組織や企業の意識改革にも取り組んでいます。

—テレワークの会社を立ち上げたきっかけ

テレワークのメリットは、子育てや介護中でも会社へ通勤せずに家などで仕事ができることです。最近は、全国的にテレワークを導入する企業や団体が増えてきています。

—だれもが働きやすい社会へ

ト上のオフィス」にあり、会社に通勤しなくても業務ができるというだけです。カメラやマイクを使って、通常のオフィスと同じに会議や打ち合わせをしながら仕事をしています。また、勤務時間や業務の進捗状況が管理できるシステムも導入しています。

全国に業務委託契約の在宅メンバーがいて、当初は主にホームページ作成などのネット関連の仕事を受注していました。現在は企業へのテレワーカーの有料人材紹介事業や、テレワークのコンサルティング、インターネット上のオフィスの仕組みを応用した教育なども行っています。



株式会社ワイズスタッフ

所 本社 生駒市東松ヶ丘2-1
電 0743-74-2012
網 www.ysstaff.co.jp

H21年度「奈良県社員・シャイン職場づくり推進企業表彰」を受賞。県や県内市町村と女性の起業支援や働き方改革を推進する事業も展開しています。